

2017年度 化粧品WG 活動報告



2018年3月9日
中国IPG 化粧品WG
金 建民(コ一七一)

0. WGメンバー

コーセー化粧品有限公司	副総経理	金建民
資生堂（中国）投資有限公司	法務部部長	唐肖虹
資生堂（中国）投資有限公司	法務部副課長	朱珺
資生堂（中国）投資有限公司	法務部	李嗣旻
花王（中国）投資有限公司	法務部部長	奚榛
貝親管理（上海）有限公司	総監	董俊
漫丹（中国）化粧品銷售有限公司	経理	单笑漪
株式会社花王	部長	宮川
株式会社 ミルボン	商品企画部	金子
ホーユー株式会社	知財・情報管理室	石河
株式会社ファンケル	法務	山城
ROHTO	知財担当部長	高木

活動状況

1、模倣品と違法品の摘発活動に特化した

- 化粧品WGメンバーの報告により、広東省は依然として、重点活動エリア-と認識する
 - 総件数は減少するが、刑事案件は増加傾向
 - 密輸化粧品、無許可の輸入化粧品も多発、FDAによる摘発の推進
 - 深セン税関交流

2、知財の協力関係

- QBPCパーソナルケアとの連携強化する方針
- 5月に意見交換会を実施
- 日本化粧品工業会の商標小員会と連携も強化

2、交流会

- QBPCパーソナルケア、化粧品WG共同
- 2017年5月開催
 - ・ 2016年資生堂模倣品摘発実践及び2017年計画
 - ・ アリババビッグデータ連盟の活動紹介
 - ・ J&Jのブランド保護の紹介
 - ・ 広州摘発の際に、3つの重要課題についての考え
 - ・ フリーディスカッション
- 定期交流確認

3、深セン税関訪問

目的：

- 模倣品対策の近況として、模倣品の海外への流出問題、又「越境EC」と偽って模倣品が国内に流通する現象が増えている。
- 深セン税関は化粧品メーカー集中する広東省の重要な税関、模倣品に対する対策の現状把握と交流。
- 香港税関との連携や取り締まり状況のヒアリング

実施

2018年3月14日

参加者

資生堂、コーセー、貝親の3社